

## 奥山ゼミ(地域産業活性化・地域ビジネスの起業)

☆奥山ゼミは、2013年度開講(予定)の新しいゼミです。

### <概要> 「地域」「ビジネス」「課題解決」を学びます。

産業は、私たちに必要な商品やサービスを生み出すという役割だけでなく、雇用を生み出す役割、行政サービスの財源となる税を生み出す役割、仕事を通じて人材を育成する役割など、様々な効果を地域社会に生み出す存在です。

私たちの大学が立地する「多摩」を舞台として、より良い産業が地域に根付くにはどうしたらよいか、地域の課題をビジネスや政策実行のチャンスと捉え、あるべき姿とそれに向かうための方法を共に考えることで、「地域」「ビジネス」「課題解決」を学びます。

### <特徴> 「現場」を見に行きます。

手がかりは地域の「現場」にあります。単に本から知識を得るだけでなく、「実学」としての産業、ビジネスの姿を学びます。

具体的には、「ものづくり」を中心として、工業団地、商店街、観光地、農地など、多摩地域の産業の「今」を実感できる現場や、かつてその地域に根付いていた産業の姿を伝える「産業遺産」等の現場に赴き、産業やビジネスを肌で感じたいと思います。

### <目標> 「発見力」「創造性」+「チームワーク」を養います。

皆さんは普段の生活から、何か疑問を感じたことはありますか。新しいビジネスの種や仕事上の課題を発見することが上手い人の共通点は、「発見力(アンテナ)」が高いということです。何気ない日常生活からも、「ここはちょっとおかしいのではないか」といった「疑問」や、「こうなればいいのに」という「あるべき姿」を発見することができることです。

仮になかなか解決できそうにない課題に直面しても、物事を様々な角度から見ていくことで、皆さんの中にある「創造性(クリエイティビティ)」が発揮され、課題解決の糸口がつかめます。

また、ゼミの仲間は「一生モノ」です。仲間を自分の力としてください。自分も仲間の力となってください。

## <年間スケジュール（予定）>

### ○春学期

多摩地域の産業についての基礎学習

ものづくり産業を中心としますが、商業、農林水産業、コミュニティビジネスなども学びます。

プレ現場調査

秋学期（現場調査・発表）に向けたテーマ決定

### ○夏合宿

多摩の外へ出て、地域産業の活性化事例を見に行きましょう。

### ○秋学期

現場調査の準備

現場調査

課題抽出、分析、討論、資料作成

まとめ

発表会（政策提言またはビジネスプラン）

※4年生につきましては、卒業論文の指導も予定しています。